

令和2年12月号（平成28年1月撮影）

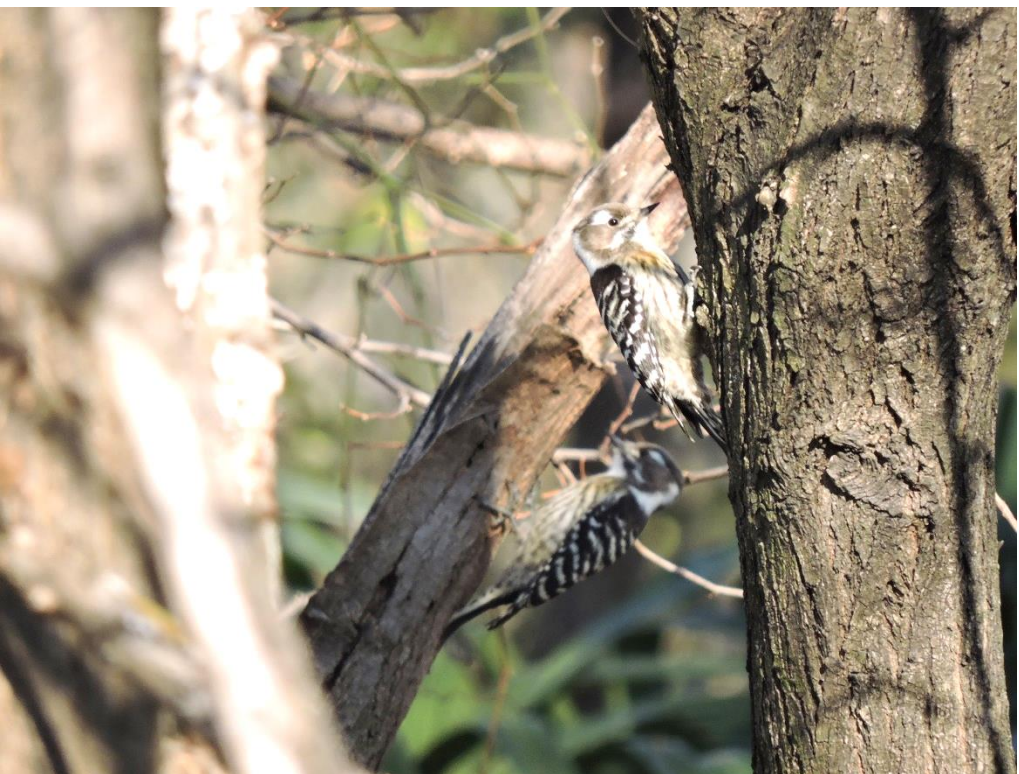
1. アリスイ 【蟻吸】（キツツキ科アリスイ属） 大府市にて撮影（デイパーク大府前）



全長 17-18cm。背面は灰褐色の羽毛で覆われていて、褐色や黒褐色の複雑な斑紋が入っています。アフリカやユーラシア大陸にも住んでいます。日本では北海道、本州北部では夏季に繁殖のため飛来し（夏鳥）、本州中部以西では冬季に越冬のため飛来（冬鳥）します。海外からもわたっても来ているようです。名前

のように主食はアリを好んで食べているようです。最初はコゲラかと思って、コゲラのフォルダに入れていましたが、よく見たらアリスイでした。地味な鳥ですが、首をよくかしげながら動いて面白いですよ。

2. コゲラ 【小啄木鳥】（キツツキ目キツツキ科） 大府市にて撮影（デイパーク大府前）



全長 15 cm (13-15cm) で、スズメと同じくらいの大きさ。翼開長は約 27 cm。体重 18-26 g。日本に生息するキツツキとしては最も小さい。オスよりメスのほうがやや大きい。大府市内でもよく見かける鳥です。小さいですが啄木鳥なので、ドラミングもしっかりしますが、体も小さいので、ドラミングの

音も小さいです。（ドラミング：嘴などで木の幹を繰り返し叩く行動）